

# 平成23年度地域イメージ向上・確立支援事業

～地域資源のブランド化に向けて～

## 公 募 要 領

公 募 期 間：平成23年6月8日(水)～6月30日(木)

9：00～17：00

株式会社 沖縄TLO



# 1. 事業の概要

## (1) 目的

消費者のニーズが「モノ」から「コト」へと移り変わるなかで、ある地域（一つの島や地域エリアから、市町村エリア、複数市町村にまたがるエリア、全県エリアなどまで）の特殊性、独自性（＝地域のブランド）を商品やサービスに加えることで付加価値を生み出し、産業振興や地域活性化を目指す取り組みが盛んになっています。一方で、地域のイメージ自体を向上させる取り組み（地域ブランド化の取り組み）がなされていないか、弱い地域では、その地域の特色を産業振興に活かすきれずに伸び悩むという課題があります。また、すでに地域ブランド化に取り組んでいる団体についても、様々な課題に直面して、思うようにステップアップできずいたりすることなどが課題となっています。

本事業では、地域の良さ（＝地域ブランド）を取り入れた新商品や新サービスなどの創出を促進し、地域産業のさらなる振興に資する活動を支援することを目的とします。このため、地域ブランド化の取り組みがなされていない地域などに欠かせないキーパーソンを発掘・育成して、地域活性化の基盤（地域ブランド化研究会）を構築してもらうための支援を実施するとともに、地域ブランド化を推進していく際の課題や問題点などの解決をお手伝いするハンズオン支援を実施します。

## (2) 支援内容

取り組みを進める「地域」は、提案者の活動によってその範囲が変わります。よって、本事業における「地域」の定義は、一つの島や地域エリアから市町村エリア、複数市町村にまたがるエリア、全県エリアまで、幅をもたせた範囲とします。

本事業では、地域ブランド化キーパーソンに対する支援（Ⅰ）と、既に地域ブランド化の取り組みを進めている地域ブランド化推進共同体に対する支援（Ⅱ）の主に2つの支援を実施します。

### **I 地域ブランド化キーパーソン支援**

#### ① 地域ブランド化基礎講座の開催

- ・ 地域のキーパーソン候補を上限20人程度で公募し、専門家による地域ブランド化基礎講座を提供します。
- ・ 参加者には、本講座を受講することで地域ブランド化の基礎的な知識・スキルを習得してもらいます。

#### ② 地域ブランド化研究会の設立・活動支援

- ・ 講座終了後、参加者から3人程度を選抜します。そして、地域ブランド化に取り組む地元で積極的な協力者が得られるよう、自治体・商工会・企業・その他関係機関等からスタートアップメンバーとして発掘して連携できる体制づくりを支援し、「地域ブランド化研究会」の設立を支援します。
- ・ 研究会のメンバーに、地域ブランド化の基礎的な知識を習得してもらうための「基礎セミナー」を開催します。
- ・ 事例視察やパンフ印刷費等の活動に必要な経費を1研究会あたり25万円の範囲で支援します。

#### ③ その他の参加者への活動サポート

- ・ 選抜されなかったその他の参加者のうち、希望者については、基礎セミナー、ステップアップ・セミナーへの参加や、他の研究会へのオブザーバー参加をしてもらい、また相談会を開いて相談を受けるなど、地元での活動の際の参考にしてもらえるようサポートします。

## Ⅱ 地域ブランド構築ハンズオン支援

### ① ステップアップセミナーの開催

- ・ 地域ブランド化に取り組んでいる地域・団体を3件程度を採択し、地域ブランド化の取り組みに関するスキル向上のための「ステップアップ・セミナー」を開催します。

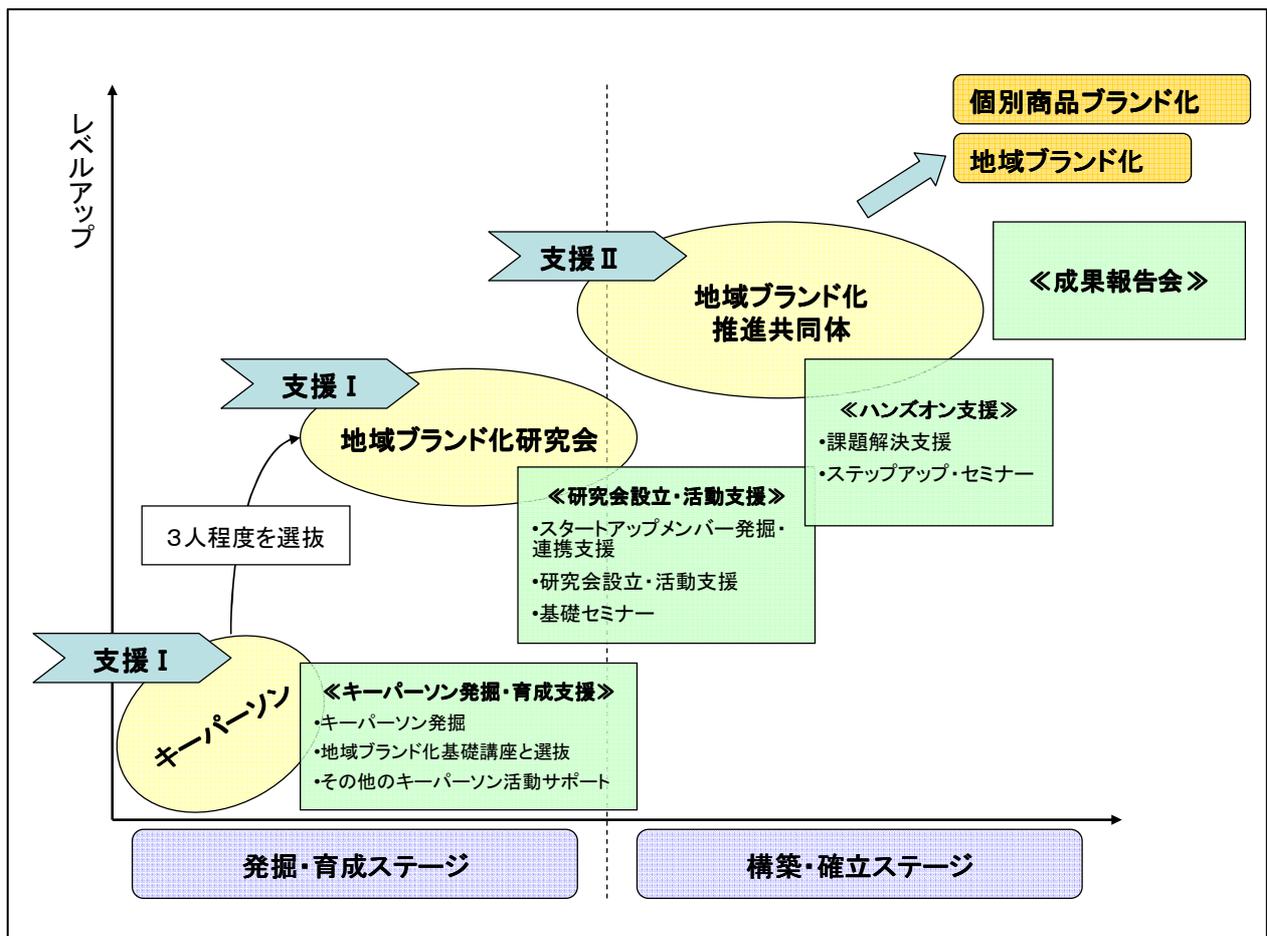
### ② ハンズオン支援

- ・ ヒアリング等により現状を把握した上で、地域ブランド化戦略やアクションプランの策定、製品化に関することなどの課題の拾い上げや解決に向けた取り組み等に対して、専門家も活用したハンズオン支援を実施します。また、イベント出展費やパンフ印刷費等の活動に必要な経費を1団体あたり70万円の範囲で支援します。

### (3) 合同成果報告会について

上記の地域ブランド化研究会および地域ブランド化推進共同体が、本事業における活動の成果を合同で発表する「合同成果報告会」を開催します。また、選抜されなかったその他の参加者についても、希望により報告会に参加していただくことができます。

## 本事業の支援イメージ



## 《本事業の委員・講師・アドバイザー》

山田 敦郎（やまだ・あつろう）  
グラムコ株式会社 代表取締役社長



1953年、兵庫県生まれ。

慶應義塾大学法律学科卒。日本楽器（現ヤマハ）嘱託としてデザインを学び大学在学中に企業イメージをデザインする

組織を立ち上げる。1976年総合商社の丸紅に入社。欧・北アフリカでの海外研修、海外駐在を経験。1987年、同社を退職後グラムコを設立。

2004年、中国上海に現地法人を設立。現在日本C I会議体幹事。日本グラフィックデザイナー協会会員。内閣府沖縄離島ブランド検討会議座長。

著書に『マーク』（読売新聞社）、『パワーブランドカンパニー』（東洋経済新報社）、『ブランド力』、『ブランドチャレンジ』（中央公論新社）、『ブランド進化論』（中央公論新社）他。100を超えるC I/ブランド構築実績を持つ。

### (4) 提案者の条件

提案者は次の条件を満たす者とします。

#### I 地域ブランド化キーパーソン支援への提案者について

- ① 平成22年4月1日より以前から現在に至るまで沖縄県内に居住している者。
- ② 地域ブランド化に興味があり、地域ブランドに関する基本的な事柄を理解できる者。
- ③ 地域ブランド化の取り組みの中心となって、周囲の協力を得ながら熱心に事業を推進する意欲がある者。

#### II 地域ブランド構築ハンズオン支援への提案者について

- ① 地域ブランド化に継続的に取り組んでいる団体等。
- ② 地域ブランドを向上させるため本事業において熱心に取り組む意欲がある団体等。

### (5) 本事業による支援の期間

選定日より平成24年2月29日（水）までとします。

## 2. 応募手続

### (1) 募集

#### ①提案について

1. (4) 「提案者の条件」を満たす者が指定の様式により提案書を作成して下さい。

#### ②提案様式

提案書の様式は、当社のホームページからダウンロードして使用して下さい。

株式会社沖縄TLO

<http://www.okinawa-tlo.com/>

#### ③提出する書類

以下の書類を提出して下さい。書類はA4版で作成して下さい。FAXによる提出は受け付けませんので、ご注意ください。

#### I 地域ブランド化キーパーソン支援への提案者

##### ● キーパーソン支援提案書一式

※ 正1部を提出（押印あり・カラー片面印刷・左上一カ所ホッチキス止め）。

※ 同時に電子データを電子メールに添付して下記受付先E-mailアドレスに送付。

##### ● 地元商工会又は市町村などからの推薦状

#### II 地域ブランド構築ハンズオン支援への提案者

##### ● ハンズオン支援提案書一式

※ 正1部を提出（押印あり・カラー片面印刷・左上一カ所ホッチキス止め）。

※ 同時に電子データを電子メールに添付して下記受付先E-mailアドレスに送付。

##### ● これまでの取り組み状況が分かるパンフ等の参考資料

※ 1部を提出

#### ④締切、提出先等

公募期間等は次の通りとします。

**公 募 期 間 :平成23年6月8日(水)～6月30日(木)**

※ 書類提出の〆切は、平成23年6月30日(木)午後5時です。

※ 締め切りを過ぎての提出・差し替えは受け付けませんのでご注意ください。

※ 提出していただいた資料は返却できませんので、ご了承ください。

受付先・提出先及び問い合わせ先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学産学官連携推進機構内 (株)沖縄TLO

担 当: 中村 純、渡名喜 裕子

TEL : **098-895-1701** FAX:**098-895-1703**

E-mail: [webmaster@okinawa-tlo.com](mailto:webmaster@okinawa-tlo.com)

### 3. 提案の選定

#### (1) 選定方法

当社が設置する有識者からなる選定委員会が提案書を評価し、採択を決定します。

#### (2) 評価の観点

選定委員会では、提案書について次の観点で評価を行います。

##### I 地域ブランド化キーパーソン支援

- ① 構築したい地域ブランドの姿（目標）の妥当性、魅力
- ② 活用する予定の地域資源の卓抜性、独創性、伝説性、公知性
- ③ 課題設定の妥当性と具体性
- ④ 活動の活発さ
- ⑤ 本事業における取り組みの妥当性、将来性
- ⑥ 新商品の創出など、地域の産業振興に資する可能性の有無

##### II 地域ブランド構築ハンズオン支援

- ① 構築したい地域ブランドの姿（目標）の妥当性、魅力
- ② 活用している地域資源の卓抜性、独創性、伝説性、公知性
- ③ 活動の活発さと創出した成果
- ④ 課題設定の妥当性と具体性
- ⑤ 本事業における取り組みの妥当性、将来性
- ⑥ 新商品の創出など、地域の産業振興に資する可能性の有無

#### (3) 採択までのスケジュール

平成23年6月 8日（水）	公募開始（～6月30日（木）午後5時）
6月13日（月）	八重山地区公募説明会（午後2時）
6月14日（火）	宮古地区公募説明会（午前10時30分）
6月15日（水）	本島地区公募説明会（午後4時）
6月30日（木）	公募終了（午後5時）
7月 8日（金）	選定委員会開催（予定）
7月11日（月）	採択者・採択団体への採択通知

### 4. 事業の実施

#### (1) 誓約書

選定された個人および団体は、本事業に誠意と意欲をもって取り組むことを趣旨とした誓約書を提出します。

#### (2) 活動費

選抜されたキーパーソン（3人程度）を中心に設立・運営する「地域ブランド化研究会」（3研究会）には、それぞれの予算案をもとに、1研究会あたり25万円の範囲で活動費を提供します。また、地域ブランド化推進団体（3団体）についても、それぞれの予算案

をもとに、1団体あたり70万円の範囲で活動費を提供します。

活動費は、本事業における活動の遂行に直接必要な経費とします。また、支払いは、当社による確定検査により適性と認められた執行分について、原則として事業実施後（平成24年3月頃）に支払うものとします。（それまでの間は原則として提案者の立替払いとなります。）ただし、必要に応じて途中までの費用の支払いを行う場合があります。

(3) 事業期間中の連絡調整等

選定された個人および団体は、事業の進捗状況、経費管理等について管理し、当社の求めがあれば、すみやかに報告することとします。また、必要に応じて当社が行う本事業に関する調査等にご協力をいただくことがございますので、あらかじめご了承ください。

(4) 事業終了時の手続き

選定された個人および団体は、事業終了時に「業務完了報告書」を作成して提出するとともに、活動費の執行状況を整理した上で、「委託業務経費使用明細書（執行状況一覧）」をとりまとめるものとします。さらに、当社の求めに応じて、必要資料を提出するものとします。当社は、これらの書類にもとづき、経費が適正に執行されたかどうかを検査します。検査が終了した業務に対し、支払いが可能となります。

(5) 事業成果の報告義務

① 合同成果報告会

選定された個人および団体は、本事業における成果をとりまとめ、合同成果報告会において発表するものとします。

② 知的財産について

本事業の取り組みをもとにした商標登録出願などの知的財産権に関する出願を行う予定が生じた場合は、当社に連絡してください。

## 5. 活動費の予算案作成について(提案書)

選定された個人および団体（代表者）は、本事業の活動費について予算案をとりまとめ、その管理責任を負うものとします。

具体的には次の項目の経費とします。

	経費区分
I 活動費	① <u>消耗品費</u> 事業実施に直接要する資材、部品、消耗品等の製作又は購入に要する経費。 ② <u>旅 費</u> 事業目的を遂行するために特に必要な旅費、滞在費及び交通費。 ③ <u>会場借料</u> イベントの開催等、事業目的を遂行するために特に必要な会場の借料。 ④ <u>賃借料</u> 事業目的を遂行するために特に必要なイベント出展費や資機材等の賃借料。 ⑤ <u>印刷製本費</u> 事業目的を遂行するために特に必要なチラシやパンフ等の印刷費。 ⑥ <u>その他</u> 上記①から⑤に含まれないが事業目的を遂行するために特に必要な経費。
II 消費税	上記 I から II の項目は消費税及び地方消費税を除いた額で算定し、その総額に消費税及び地方消費税率を乗じて得た額を記入してください。
III 総 計	

受付先・提出先及び問い合わせ先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地  
琉球大学産学官連携推進機構内 (株)沖縄TLO  
担 当: 中村 純、渡名喜 裕子  
TEL : **098-895-1701** FAX: **098-895-1703**  
E-mail: webmaster@okinawa-tlo.com